

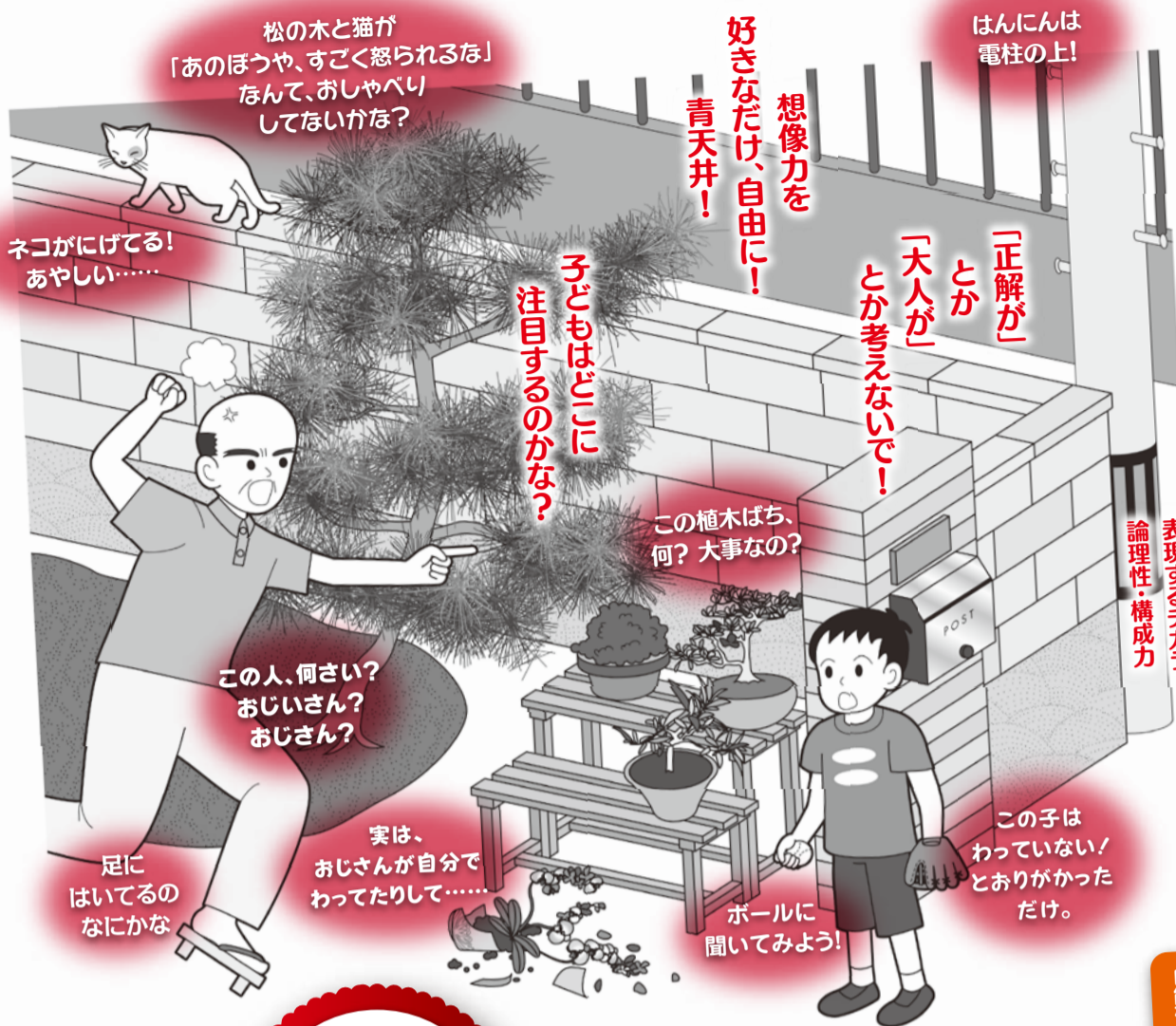
四年 日能研 全国テスト

うちの子に
できるかしら?

このテスト、
何の役に立つの?

これ、国語?

国語(四〇分)
N-ECO



採点できるの?
正解は?

アタマとココロが動くから、
無答率 3.7%
低い!

この問題で
何がハカれるの?

漢字の書き取りが
最初じゃないの?

子どもがわかるテスト。



すぐ簡単に解けるテストで、測ることが出来るものは? 正解は一つ、誰が解いても同じ答えになるテストで測れるものは、「知っている」「や」できる「の量」ですよね。では、それらを数値化したら、それが**子どものすべ**です。日能研は、子どもの内側に二歩踏み込みたい。未知と出会ったとき、子ども達はいろいろなことを「ココロで感じて、アタマで考えます。そんなアタマ+ココロが動き出すようなテストをつくりたい。」「子どもが答えを書かない」をなくしたい。だから、子ども達がバックグラウンドストーリーやキャラクター設定の中に飛び込んで、思わず「自分から考えたい」ようになる「どうに工夫をしています。」

「知っている」「できる」だけじゃなくて、「感じる」「考える」「探求する」「想像する」「創造する」「表現する」などなど、子ども達が持っているチカラどれも使って取り組んでほしい。だから、答えが一つには定まらない、自分のアタマやココロの動きと向き合い、言葉にして伝える記述問題を多くしています。

そんなテストから見えてくるのは、数値化できない子どもの内側。未知へのアプローチや考え方のスタイル。「ええっ、そんなところに目を向けていたの?」なんて、大人が思ってもみなかった姿が見えてくる。でも、「できる」を確かめるだけのありきたりのテストよりも、**子どもも大人も楽しむテスト**。

子どもを知る。いままで我が子に渡してきた学びを振り返る。それは、我が子を通じて、「保護者が自分の学びを振り返る」という「こと」でもあります。いまの勉強方法を、「そのまま続ける?」 未来をひろげるチカラは育つ? <日能研全国テスト>「これからの学び方」に出会い、リスタートするチャンスです!

まあ、簡単なテストで「できる」を測って安心しますか? それとも、**子どもの学びの「いま」を通して未来を見ますか?**

自分の学びを見つける! 育てる!

小学校2~5年生なら、どなたでも参加できます!

日能研 全国テスト

10月27日

小3 小4 小5

11月4日

小2

参加無料

